

## 既存の捺印用印鑑データファイルに、電子印鑑データを追加登録する

[パソコン決裁6 管理ツール] を利用して、既に作成されている捺印用印鑑データファイル(.DSM)に、カスタマーサイトからダウンロードした電子印鑑データファイル(.IPX)を追加登録します。

### [事前準備]

・「パソコン決裁6 管理ツール」がインストールされていない場合には、事前にインストールしておいてください。

### [操作手順]

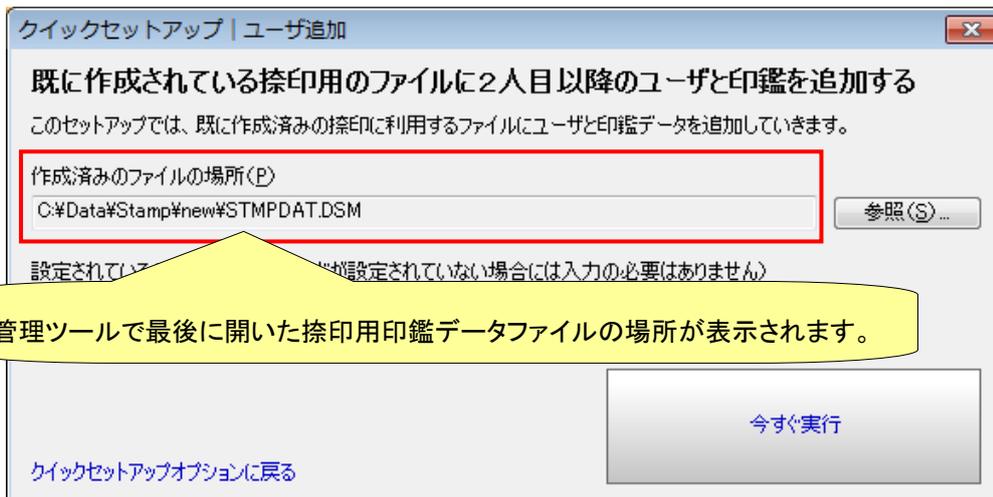
1. カスタマーサイトからのダウンロード時にファイルを「開く」を選択するか、ダウンロードした印鑑セットアップ元ファイル（拡張子.IPX）をダブルクリックして、[クイックセットアップ | オプション] 画面を開きます。



2. [既に作成されている捺印用のファイルに2人目以降のユーザと印鑑を追加する] を選択します。



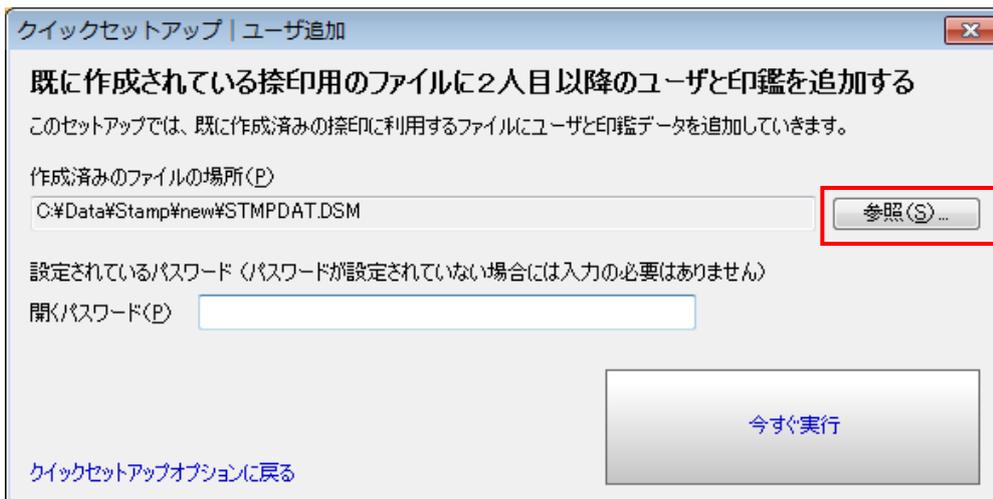
3. 以下の画面が表示されたら、[捺印用印鑑データファイルの場所]に追加先となる捺印用印鑑データファイルの場所が表示されているか確認します。



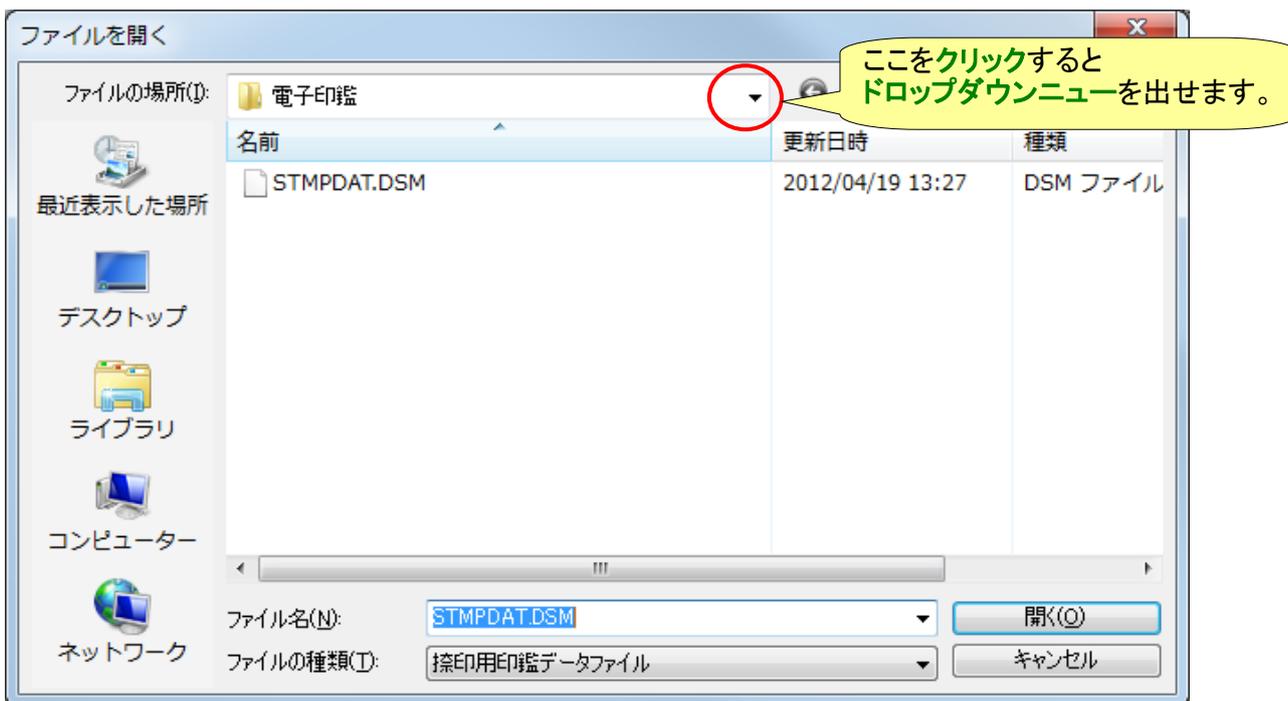
★追加先ではない捺印用印鑑データファイルの場所が表示されている場合は、[手順 4] へ

★追加先としたい捺印用印鑑データファイルの場所が表示されている場合は、[手順 6] へ

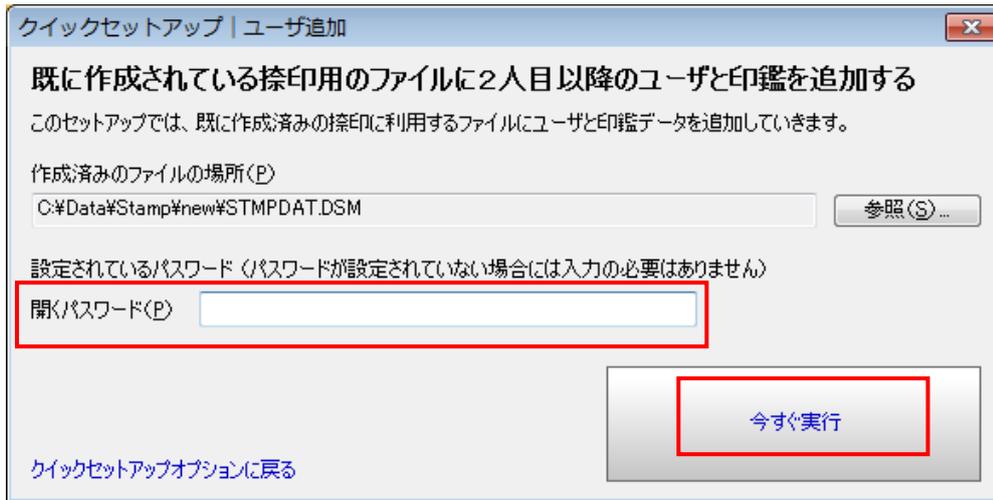
4. [参照] ボタンをクリックします。



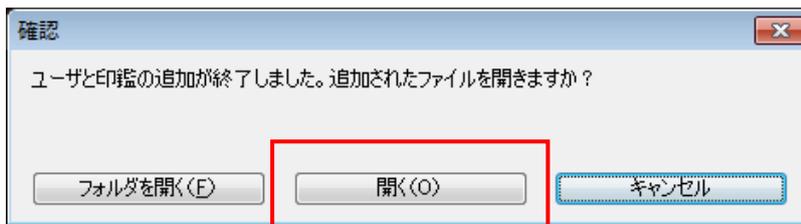
5. [ファイルを開く]画面が表示されたら、[ファイルの場所]のドロップダウンメニューなどから、追加先となる捺印用印鑑データファイルの場所を選択し、[開く]をクリックします。



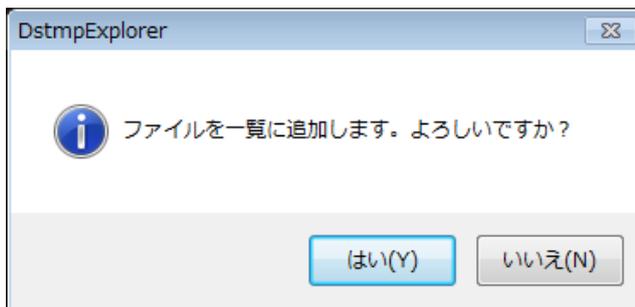
6. 追加先の捺印用印鑑データファイルに [開くパスワード] が設定されている場合はそのパスワードを入力し、[今すぐ実行] ボタンをクリックします。



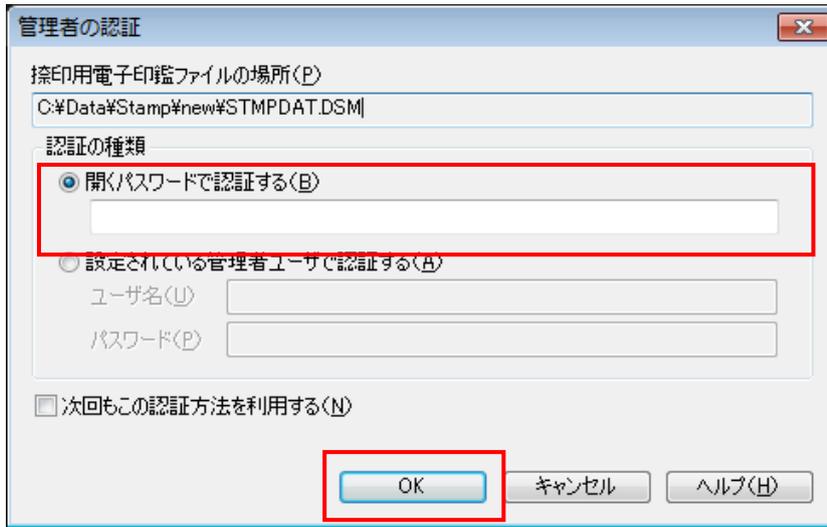
7. [確認] 画面が表示されたら、[開く] ボタンをクリックします。



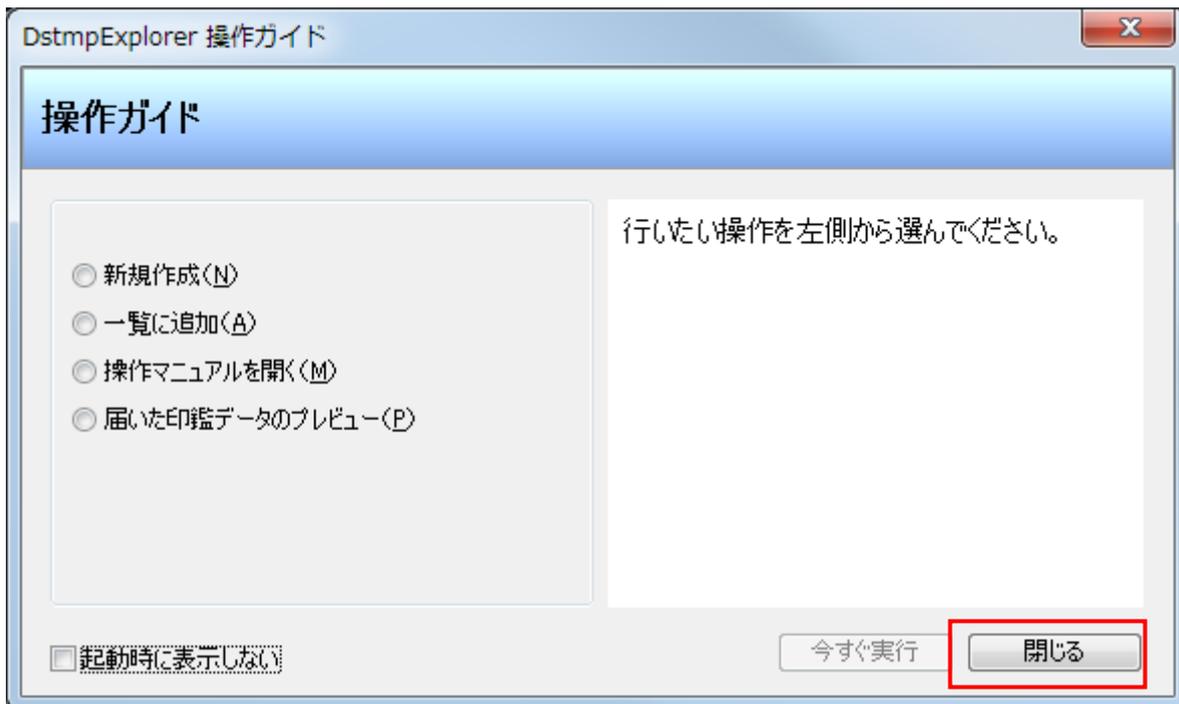
8. 追加の許可を求めるメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。



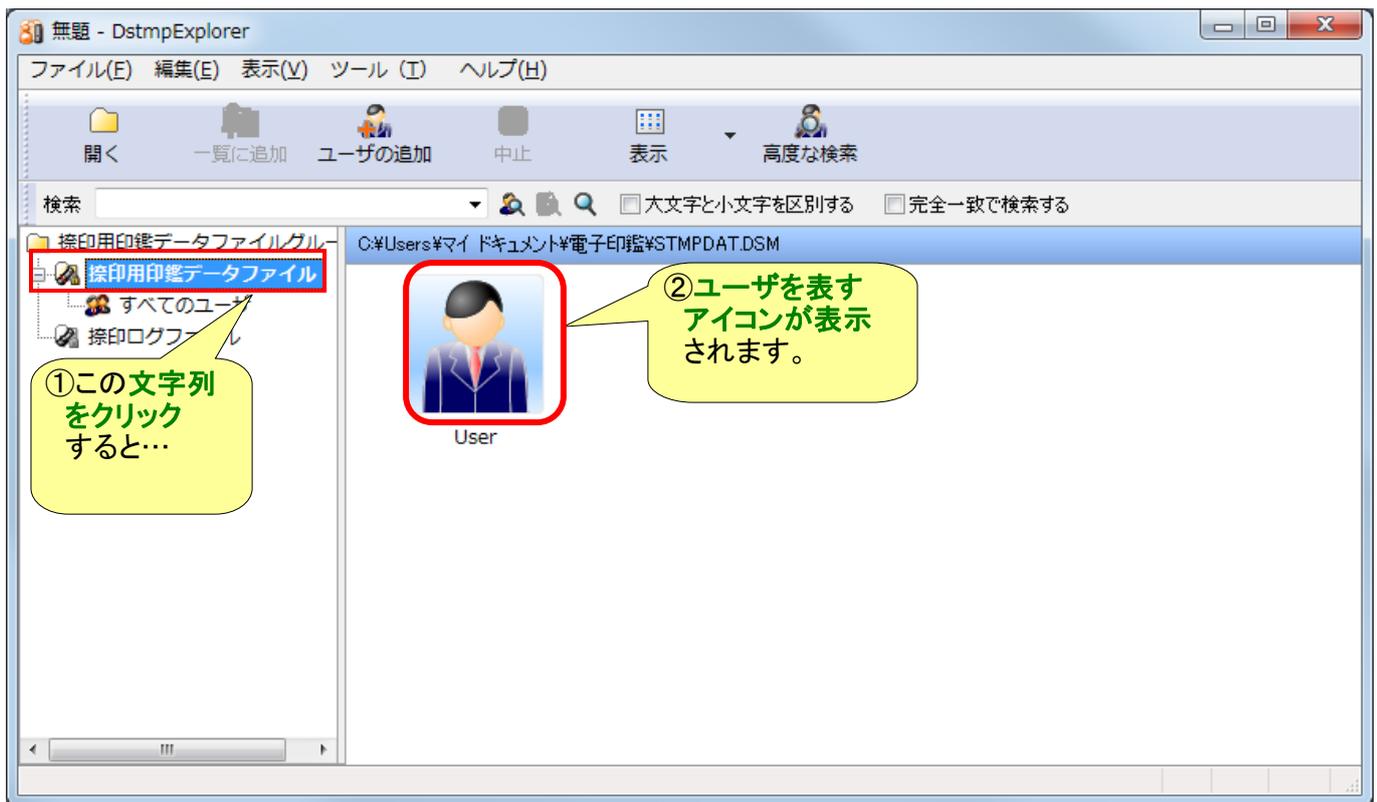
9. [管理者の認証] 画面で [開くパスワードで認証する] を選択し、[開くパスワード] が設定されている場合はそのパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。(パスワードを設定していない場合は何も入力せず[OK]ボタンをクリックします。)



10. [操作ガイド]が開かれた場合は[閉じる]をクリックします。



11. 管理ツールが起動し、セットアップした内容が表示されます。

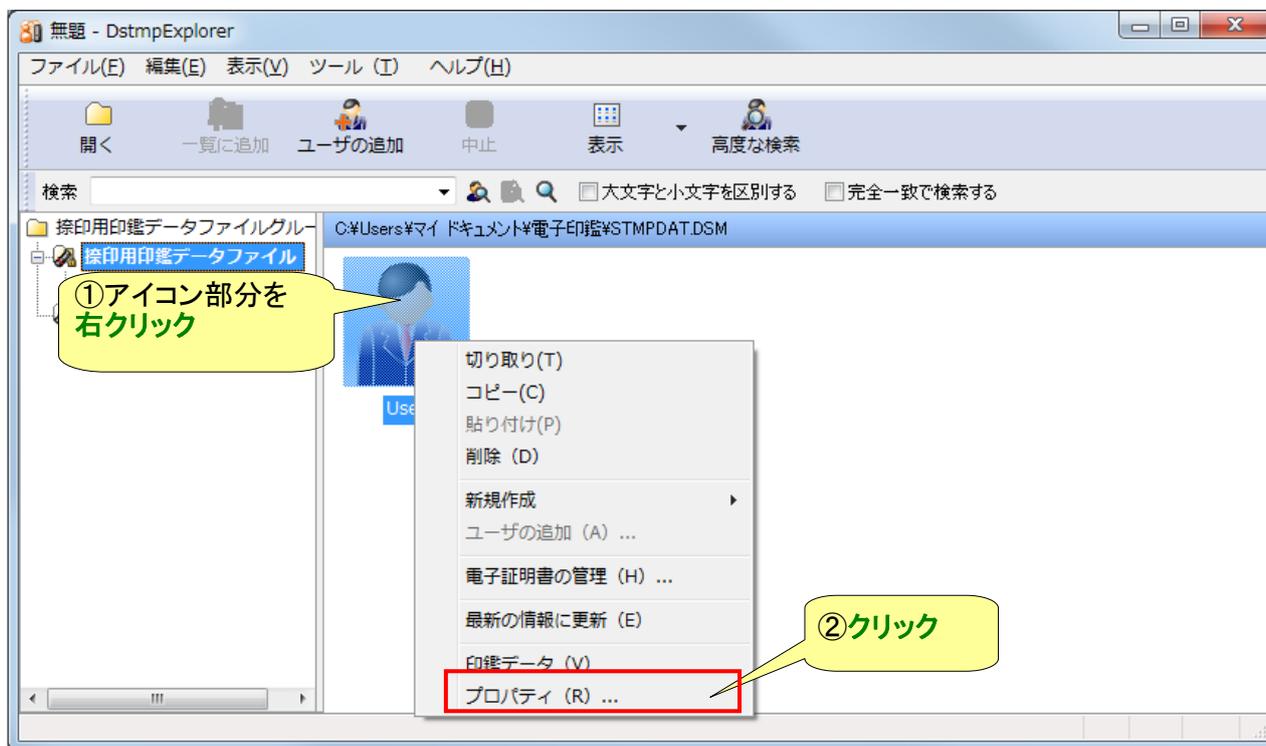


ユーザにパスワードを設定します。

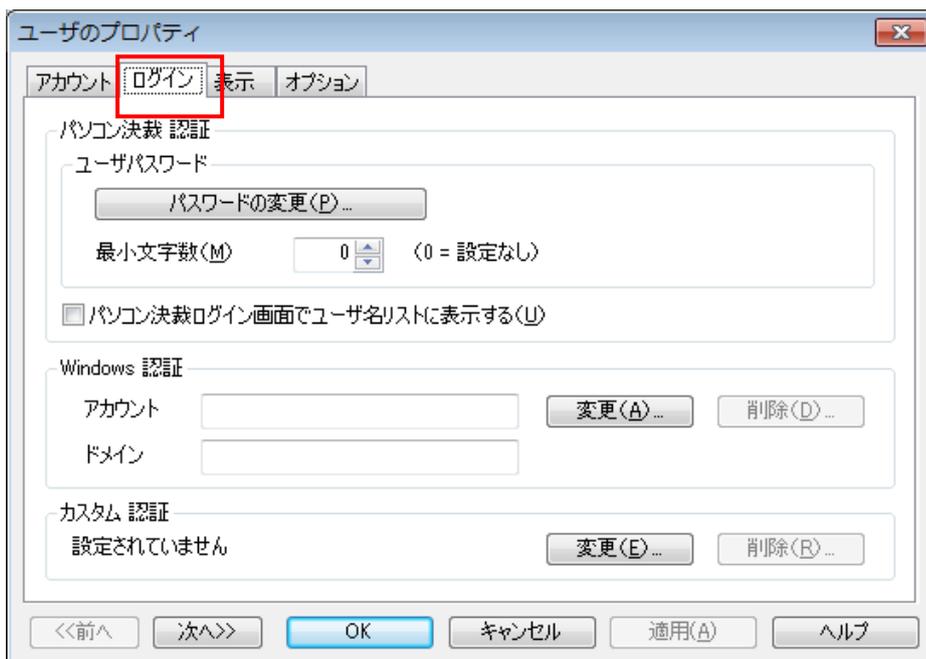
セットアップ直後は、追加したユーザのログインパスワードは設定されていません。(電子印鑑を利用する際にパスワードを入力することなく捺印することができます。)

(パスワードなしのままで利用する場合は、以下の手順は必要ありません。[手順 16]に進んでください。

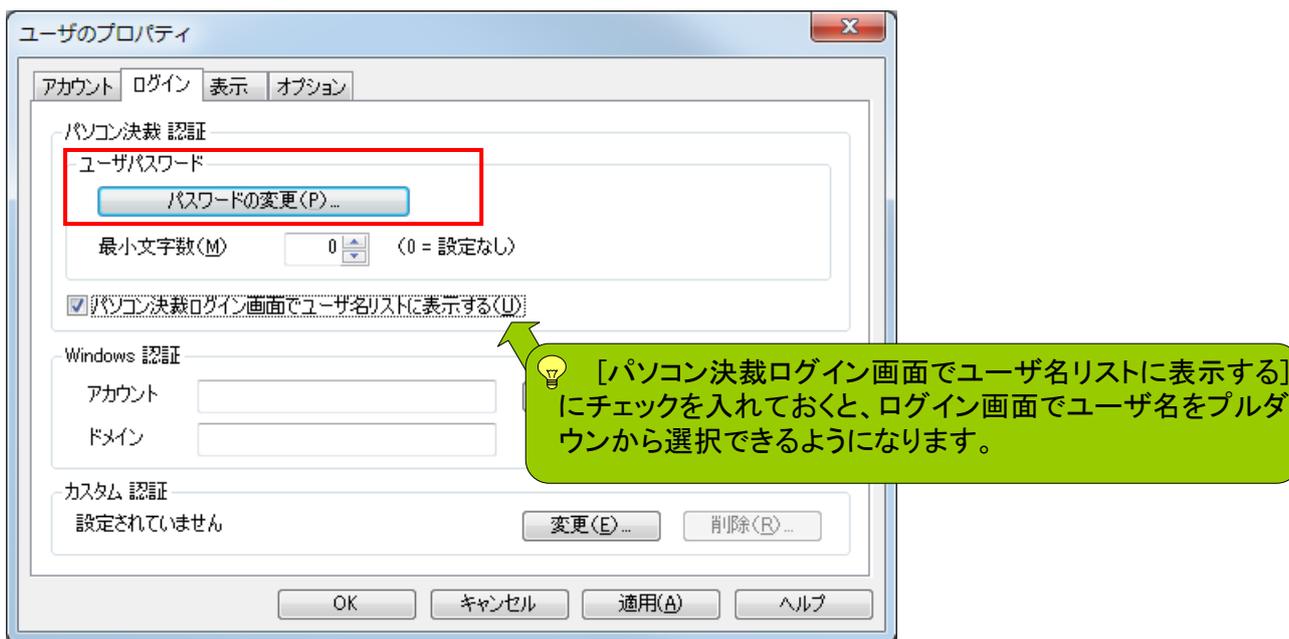
ユーザを表すアイコン部分を右クリックして、ポップアップメニューの[プロパティ]を選択します。



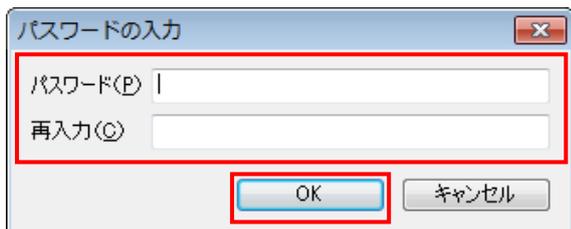
12. 表示された [ユーザのプロパティ] 画面で [ログイン] タブを選択します。



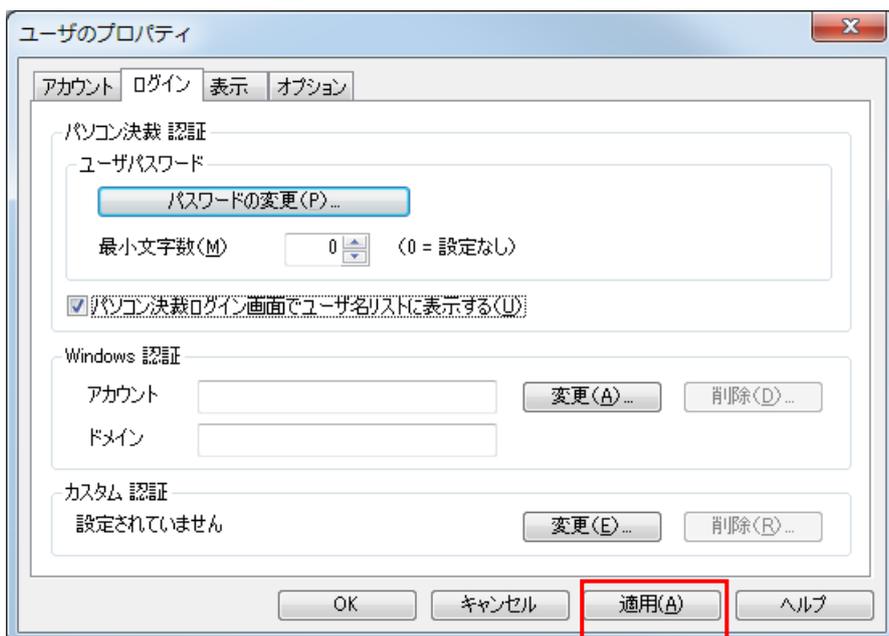
13. [パスワードの変更] ボタンをクリックします。



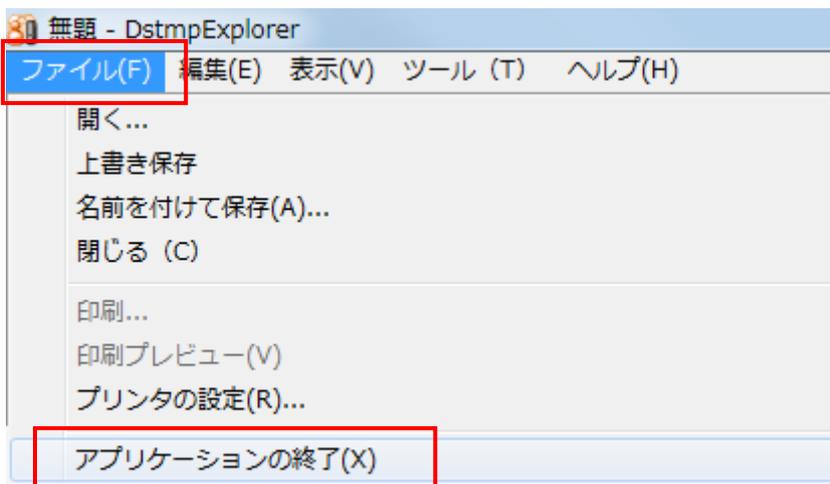
14. 表示された [パスワードの入力] 画面で [パスワード] と [再入力] にパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックして [パスワードの入力] 画面を閉じます。



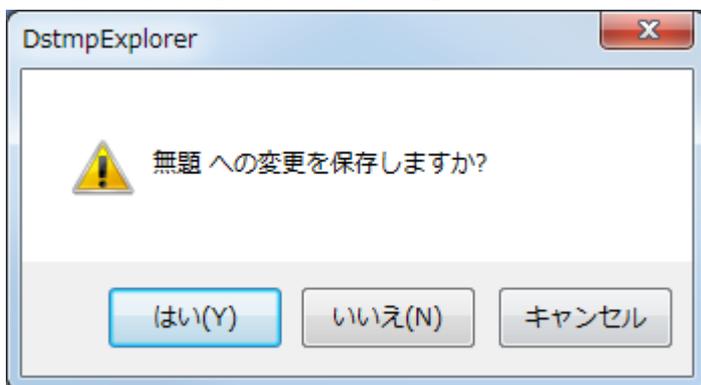
15. [適用] ボタンをクリックします。



16. 管理ツールを終了します。  
 左上部の[ファイル]から[アプリケーションの終了]を選択します。



17. 「無題への変更を保存しますか?」というメッセージが表示されますので[はい]をクリックします。



18. [名前をつけて保存]の画面が開かれますので、適当な名前をつけて[保存]ボタンをクリックします。

